ジョイフル城北
スマイル城北

令和７年度 学校だより
ジョイスマ
令和７年４月２１日
熊本市立城北小学校
校長

熊本地震から9年　～金峰山自然の家が再開～

城北小学校では熊本地震に関連して、4月14日には熊本地震の被害にあわれた方々へ追悼の意を込めて黙祷を捧げ、16日にはシェイクアウト訓練（写真上）を行いました。熊本地震前震は9年前、平成28年（2016年）4月14日21時26分、もっとも大きい震度は7を観測しました。その28時間後、16日1時25分、再び震度7の本震がありました。震度7が2回同じ場所で観測されたのは、熊本地震が初めてで、大きな被害がありました。当時、私は城北小学校のお隣の北部東小学校に勤務していました。家族の安全を確認・確保して、すぐに北部東小に向かい、体育館や校舎を避難所として開けました。体育館に避難する方、車中泊で運動場に避難する方、学校にはたくさんの人であふれていました。電気は停電しなかったのですが、水道が断水したためにトイレの対応と食事の対応に北部東小では苦慮していました。きっと、城北小も同じだったと思います。

建物にも大きな被害が広範囲でありました。その1つが金峰山にある少年自然の家です。地震の後の検査で、耐震性が脆弱であるという判断になり使用禁止になりました。この影響で5年生で行われる集団宿泊教室は、県内の研修施設で行われるようになりました。城北小では、ここ数年阿蘇青少年交流の家を使用してきました。しかし、本年度からは金峰山自然の家（愛称：ヤマガラビレッジ）がリニューアルし、利用が再開されます。先日私は、施設の説明会に参加してきました。宿泊施設はロッジ形式（写真中）で、それぞれにテラスやベッド（写真下）などがあり、宿泊する子どもたちも大喜びすると思いました。また、ボルダリングや展望施設などもあり、大人の私もわくわくしました。城北小5年生の宿泊教室は、9月に行われる予定です。楽しい宿泊教室になればと思います。